

オプトアウトについて

論文名：「成人吃音外来受診者の各種質問紙データに対するネットワーク分析」

研究対象期間：平成 25 年 10 月～平成 29 年 12 月

研究費：国立障害者リハビリテーションセンター運営費

① 情報の利用目的および利用方法

吃音のある 18 歳以上の方の様々な心理指標間の関連について明らかにすることを目的とします。診療録の情報を匿名化加工し、そのデータを統計的に処理しますので、個人が特定される可能性はありません。

② 利用または提供する情報の項目

平成 25 年 10 月～平成 29 年 12 月の間に当院の成人吃音外来の初診者の診療録から得られた、問診票と質問紙に記入されたデータ。また、その他の診断名・職業。

③ 情報を利用する者の範囲

国立障害者リハビリテーションセンター研究所 灰谷 知純 酒井 奈緒美

同自立支援局 森 浩一

同病院 北條 具仁

(情報は匿名化され、個人を特定できない情報として利用されます。)

④ 情報の管理について責任を有する者

国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 感覚機能系障害研究部 聴覚言語機能障害研究室 室長 酒井 奈緒美

国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 感覚機能系障害研究部

流動研究員 灰谷 知純

⑤ 情報提供の拒否について

本件に関し、受診者（未成年の場合、保護者）は「利用または提供する情報の項目」に記載した情報の研究への利用または提供を拒否することができます。なお、それにより受診者が診療等に不利益を受けることはありません。なお、当論文は 2018 年 12 月に投稿予定で、投稿日以降は情報提供拒否の申し出をいただいても、論文の対象データから削除することができない可能性があります。

⑥ 情報提供拒否の申し出および問い合わせ先

国立障害者リハビリテーションセンター 研究所 感覚機能系障害研究部

流動研究員 灰谷 知純

Tel: 04-2995-3100 (内線 7293)

Fax: 04-2995-3132 (代表)

E メール: haitani-tomosumi@rehab.go.jp

⑦ 個人情報の取り扱いに関する苦情の申し出先

国立障害者リハビリテーションセンター 企画・情報部

企画課長 西村 陽子

〒359-8555 埼玉県所沢市並木 4-1

TEL: 04-2995-3100 (内線 2140)、FAX: 04-2995-3661

E メール: kikakurinri@rehab.go.jp

本告知は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づき、研究対象者である病院受診者の方々へ通知し、公開するものです。

研究の概要

研究の背景と目的

吃音のある成人の方は様々な困難を抱えることが知られていますが、データに基づいて困難間の関連を調べた研究は十分に行われていません。この研究では、ネットワーク分析と呼ばれる統計解析を用いて、吃音のある成人の方が抱える困難間の関連をデータに基づいて検証し、様々な問題は互いにどのように関連しているのか、また、どのような問題が共通要因として抽出されるのかについて明らかにすることを目的としました。

研究の結果と意義

初診時の様々な心理尺度への回答を分析した結果、これらの心理尺度は、「コミュニケーション困難」・「吃音に対する反応」・「発話に対する認識」といったグループに分類されました。また、「社交場面での恐怖」は特に他の尺度との関連が強く、「コミュニケーション困難」と密接に関連していることがわかりました。吃音のある成人の方に対して治療的なアプローチをしていく際は、このような尺度間の関連や分類を考慮することができます。